

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援・放課後等デイサービス）

○事業所名	スパークキッズ		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数) 26名
○従業員評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 21日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な経験を積むことができるよう固定化されていないメリハリのある活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域の総合的な支援という視点や個別に必要な支援内容を活動に反映しています。 ・児童の一人一人がソーシャルスキルトレーニング、アート、英語、運動、戸外活動等の経験を積むことができるよう1か月単位で月案を計画し、毎日違う活動を提供しています。 ・児童が経験したい、ご褒美として行きたい場所や活動を聞いて実際に取り入れることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な支援を行うための職員のスキル向上（研修等） ・特性やレベル分けに応じてより丁寧な準備を実施していきたいと思います。
2	年齢や学年、特性に応じて支援内容を区別しており、専門職員が対応している（作業療法士、理学療法士、保育士、心理士訪問）	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ別（年齢・特性で分けている）で見た時に必要な支援内容・活動内容を取り入れています（例：中学生は、将来に向けたセルフマネジメント、ストレスマネジメント、自立通所支援） ・1か月に1回は全学年合同の「交流会」を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多い時には部屋数が足りない、個別対応が十分にできない日もあるため、社内で十分に協議し環境や体制を見直していきます。 ・発達段階や移行支援について十分理解するための勉強会や、専門的な支援ができるよう研修に参加していきます。
3	社会・地域とのつながりや交流を意識したイベントや戸外活動	地域の方や児童の家族、きょうだい、関係者（相談員・学校の先生等）を招いた事業所内でのイベントの開催や商店街の方々との合同イベントやハロウィン企画など様々な交流の機会を作ることができていると思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の取り組みを知ってもらうことで、達成感や自己肯定感を高めていくためにも、より多くの方に周知していきたいと思っています。 ・地域でのつながりを大切にするため、戸外活動等の行動範囲を広げていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様への情報発信 (防災・避難訓練、各種マニュアル等)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・避難訓練は実際に月1回、二か月に1回ペースで実施していますが、保護者の皆様へ十分に伝わっていない現状があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・避難訓練については、引き続きカリキュラム表とHUGの活動記録に掲載していき、年間で実施した訓練については報告書を作成し、周知していきたいと思っています。 ・マニュアルについては、保護者様がすぐに確認できるようデータ化したものを掲示・共有していきたいと思っています。
2	職員一人一人の更なる専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の一人一人の発達段階を十分に把握し、職員がチームとして統一した支援を行うべきところで職員によって専門性や知識に偏りがある時があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的なスキルを上げるための研修や勉強会を行いたいと思います。 ・より円滑な情報共有を社内で日ごろから行いたいと思います。
3	支援後における社内での情報共有が難しい時がある	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能型ということもあり、早出・遅出等により勤務時間に差があることで、全員が集まって振り返りやミーティングを行うことが難しい時があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社内で円滑に情報共有ができるよう職員同士が主体的に確認し合えるよう行動していきます。（朝・昼・夕方）